

令和 4 年 第 1 回

茅ヶ崎市議会定例会議案書

その 2

令和 4 年 3 月 1 日 提出

目

次

議案第 2 6 号	令和 3 年度茅ヶ崎市病院事業会計補正 予算(第 6 号)-----	1
議案第 2 7 号	茅ヶ崎市職員給与条例の一部を改正す る条例-----	1 2
議案第 2 8 号	茅ヶ崎市消防団員等公務災害補償条例 の一部を改正する条例-----	1 3

令和3年度茅ヶ崎市病院事業会計補正予算（第6号）

（総則）

第1条 令和3年度茅ヶ崎市病院事業会計補正予算（第6号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 令和3年度茅ヶ崎市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

	（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支出				
第1款	病院事業費用	12,698,885千円	1,958千円	12,700,843千円
第1項	医業費用	12,463,335千円	1,958千円	12,465,293千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）

第3条 予算第9条に定めた経費の金額を次のように改める。

	（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
（1）	職員給与費	6,474,391千円	1,958千円	6,476,349千円

令和4年3月1日提出

茅ヶ崎市長 佐藤 光

提案理由

本案は、地方自治法第218条第1項の規定により提案する。

令和3年度茅ヶ崎市病院事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

支出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業費用			12,698,885	1,958	12,700,843	
	1 医療費用		12,463,335	1,958	12,465,293	
		1 給与費	6,501,609	1,958	6,503,567	

令和3年度茅ヶ崎市病院事業補正予定キャッシュ・フロー計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 千円)

	既決予定額	補正予定額	計
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益 (△は当年度純損失)	1,165,773	△ 1,958	1,163,815
減価償却費	784,320		784,320
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 100,207		△ 100,207
賞与引当金の増減額 (△は減少)	72,320		72,320
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11,257		11,257
その他引当金 (法定福利費引当金) の増減額 (△は減少)	23,898		23,898
長期前受金戻入額	△ 221,522		△ 221,522
受取利息及び受取配当金	△ 1		△ 1
支払利息	111,219		111,219
長期前払消費税勘定償却	19,618		19,618
固定資産除却費	7,500		7,500
その他特別損失	3,100		3,100
未収金の増減額 (△は増加)	165,957		165,957
未払金の増減額 (△は減少)	△ 149,811		△ 149,811
たな卸資産の増減額 (△は増加)	48,500		48,500
その他流動負債の増減額 (△は減少)	6,401		6,401
小計	1,948,322	△ 1,958	1,946,364
利息及び配当金の受取額	1		1
利息の支払額	△ 111,219		△ 111,219
消費税及び地方消費税の支払額	△ 32,400		△ 32,400
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,804,704	△ 1,958	1,802,746
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 671,209		△ 671,209
長期貸付金の投資による支出 (看護師等奨学金)	△ 600		△ 600
その他投資による支出 (医師公舎敷金)	△ 2,800		△ 2,800
その他投資の返還による収入	1,050		1,050
国庫補助金等による収入	23,675		23,675
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	479,677		479,677
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 170,207		△ 170,207
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
一時借入れによる収入	1,000,000		1,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 1,000,000		△ 1,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	908,700		908,700
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 748,704		△ 748,704
リース債務返済による支出	△ 109,659		△ 109,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	50,337		50,337
資金増加額 (又は減少額)	1,684,834	△ 1,958	1,682,876
資金期首残高	1,457,095		1,457,095
資金期末残高	3,141,929	△ 1,958	3,139,971

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分	給 与 費				法 定 福利費 (千円)	合 計 (千円)
	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職 員 手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	892,615	2,241,269	2,402,894	5,536,778	939,571	6,476,349
補正前	892,409	2,240,049	2,402,623	5,535,081	939,310	6,474,391
比較	206	1,220	271	1,697	261	1,958
職員手当 の 内 訳	区 分	地 域 手 当 (千円)	時 間 外 勤務手当 (千円)	夜間勤務手当 (千円)		
	補正後	283,162	220,994	51,855		
	補正前	283,040	220,892	51,808		
	比較	122	102	47		

(1) 会計年度任用職員以外の職員

区 分	給 与 費			法 定 福利費 (千円)	合 計 (千円)
	給 料 (千円)	職 員 手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	2, 123, 801	2, 270, 116	4, 394, 977	822, 676	5, 217, 653
補正前	2, 122, 581	2, 269, 845	4, 393, 486	822, 447	5, 215, 933
比較	1, 220	271	1, 491	229	1, 720
職員手当 の 内 訳	区 分	地 域 手 当 (千円)	時 間 外 勤務手当 (千円)	夜間勤務手当 (千円)	
	補正後	269, 643	161, 895	51, 811	
	補正前	269, 521	161, 793	51, 764	
	比較	122	102	47	

(2) 会計年度任用職員

区 分	給与費		法 定 福利費 (千円)	合 計 (千円)
	報酬 (千円)	計 (千円)		
補正後	891,555	1,141,801	116,895	1,258,696
補正前	891,349	1,141,595	116,863	1,258,458
比較	206	206	32	238

2 職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)		説 明	備 考
職員手当	271	看護師等の給与 引き上げに伴う 増減分	271	地域手当 時間外勤務手当 夜間勤務手当	給料月額 +0.6%

令和3年度茅ヶ崎市病院事業補正予定貸借対照表
(令和4年3月31日)

(単位 千円)

区 分	既決予定額	補正予定額	計
資 産 の 部			
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
ア 土 地	336,264		336,264
イ 建 物	18,629,272	18,629,272	
減 価 償 却 累 計 額	△ 10,705,996	<u>△ 10,705,996</u>	7,923,276
ウ 構 築 物	267,084	267,084	
減 価 償 却 累 計 額	△ 176,404	<u>△ 176,404</u>	90,680
エ 器 械 備 品	4,916,690	4,916,690	
減 価 償 却 累 計 額	△ 3,973,508	<u>△ 3,973,508</u>	943,182
オ 車 両	5,749	5,749	
減 価 償 却 累 計 額	△ 5,462	<u>△ 5,462</u>	287
カ リ ー ス 資 産	157,436	157,436	
減 価 償 却 累 計 額	△ 50,834	<u>△ 50,834</u>	106,602
キ 建 設 仮 勘 定	0		<u>0</u>
有 形 固 定 資 産 合 計			9,400,291
(2) 無 形 固 定 資 産			
ア 電 話 加 入 権	1,803		1,803
イ ソ フ ト ウ ェ ア	0		<u>0</u>
無 形 固 定 資 産 合 計			1,803
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産			
ア 長 期 貸 付 金	50,600		50,600
イ 長 期 前 払 消 費 税	118,101		118,101
ウ そ の 他 投 資	7,935		<u>7,935</u>
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計			<u>176,636</u>
固 定 資 産 合 計			9,578,730
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金	3,141,929	△ 1,958	3,139,971
(2) 未 収 金	1,889,777		1,889,777
貸 倒 引 当 金	△ 109,131		<u>△ 109,131</u>
(3) 貯 蔵 品	99,614		<u>99,614</u>
流 動 資 産 合 計			<u>5,020,231</u>
資 産 合 計			<u>14,598,961</u>

区 分		既決予定額	補正予定額	計	
負 債 の 部					
3	固 定 負 債				
(1)	企 業 債				
	ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	7,506,209		<u>7,506,209</u>	
	企業債合計				7,506,209
(2)	リ ー ス 債	75,001			75,001
(3)	引 当 金				
	ア 退職給付引当金	1,624,931		<u>1,624,931</u>	
	引当金合計				<u>1,624,931</u>
	固定負債合計				9,206,141
4	流 動 負 債				
(1)	企 業 債				
	ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	764,356		<u>764,356</u>	
	企業債合計				764,356
(2)	リ ー ス 債	42,016			42,016
(3)	未 払 金	835,087			835,087
(4)	引 当 金				
	ア 賞与引当金	354,269		354,269	
	イ 修繕引当金	1		1	
	ウ その他引当金	85,288		<u>85,288</u>	
	引当金合計				439,558
(5)	そ の 他 流 動 負 債				
	ア 預 り 金	49,142		<u>49,142</u>	
	その他流動負債合計				<u>49,142</u>
	流動負債合計				2,130,159
5	繰 延 収 入 金				
(1)	長 期 前 受 金				
	ア 補助金	742,711		742,711	
	イ 一般会計繰入金	6,058,821		6,058,821	
	ウ その 他	0		<u>0</u>	
	長期前受金合計				6,801,532
(2)	収 益 化 累 計 額				
	ア 補助金	△ 354,662		△ 354,662	
	イ 一般会計繰入金	△ 5,389,400		△ 5,389,400	
	ウ その 他	0		<u>0</u>	
	収益化累計額合計				<u>△ 5,744,062</u>
	繰延収益合計				1,057,470
	負債合計				<u>12,393,770</u>
資 本 の 部					
6	資 本	5,383,111			5,383,111
7	剰 余 金				
(1)	資 本 剰 余 金				
	ア 受贈財産評価額	320		320	
	イ 寄 附 金	20,811		20,811	
	ウ 補 助 金	219,150		219,150	
	エ その他資本剰余金	1,538,911		<u>1,538,911</u>	
	資本剰余金合計				1,779,192
(2)	欠 損 金				
	ア 当年度未処理欠損金	4,955,154	1,958	<u>4,957,112</u>	
	欠損金合計				<u>4,957,112</u>
	剰余金合計				<u>△ 3,177,920</u>
	資本合計				2,205,191
	負債資本合計				<u>14,598,961</u>

1 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建物 15～39 年

構築物 10～25 年

器械備品 4～20 年

車両 5～ 6 年

イ 無形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

ウ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を 0 円とする定額法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を簡便法により計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12 月から 3 月までの 4 か月分)を計上している。

ウ 修繕引当金

修繕が事業の継続に不可欠な場合等、修繕の必要性が当該事業年度において見込まれるものを計上している。

エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

オ その他引当金

職員の期末勤勉手当の支給に対応して発生する法定福利費を当年度末における期末勤勉手当支給見込額から算出し、当年度の負担に属する額(12 月から 3 月までの 4 か月分)を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、新病院建設期間中(平成 10 年度から平成 15 年度)及び別棟建設期間中(平成 28 年度から令和元年度)に生じた控除対象外消費税額については、長期前払消費税勘定に計上し、20 年間で均等償却を行っている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

(1) 重要な非資金取引

当年度、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、それぞれ 120,533 千円、132,586 千円である。

予定キャッシュ・フロー計算書は、間接法により作成している。

3 予定貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して 1 年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は 5,162,920 千円である。

4 セグメント情報関連

(1) セグメントの概要

茅ヶ崎市病院事業では、病院事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

5 リース契約により使用する固定資産

(1) リース取引の処理方法

1 契約あたりのリース料総額が、300万円を超える所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理（簡便処理）を行っている。

1 契約あたりのリース料総額が、300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

令和 3 年 度 茅ヶ 崎 市 病 院
収 益 的 収 入

支 出

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
1 病 院 事 業 費 用	12,698,885	1,958	12,700,843
1 医 業 費 用	12,463,335	1,958	12,465,293
1 給 与 費	6,501,609	1,958	6,503,567

事業会計補正予算説明書
及び支出

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
2 看護師給	1,220	
7 看護師手当	271	
12 報酬	206	
13 法定福利費	261	

茅ヶ崎市職員給与条例の一部を改正する条例

茅ヶ崎市職員給与条例（昭和 26 年茅ヶ崎市条例第 74 号）の一部を次のように改正する。

附則第 4 項を附則第 5 項とし、附則第 3 項を附則第 4 項とし、同項の前に次の 1 項を加える。

（病院の看護師等の給料の特例）

- 3 医療職給料表(3)の適用を受ける職員には、当分の間、給料月額のほか、給料月額に 1,000 分の 6 を乗じて得た額（その額に 1 円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）を給料として支給する。

附 則

- 1 この条例は、公布の日から施行し、改正後の附則第 3 項の規定は、令和 4 年 2 月 1 日から適用する。
- 2 改正後の茅ヶ崎市職員給与条例（以下この項において「給与条例」という。）の規定を適用する場合には、改正前の給与条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の給与条例の規定による給与の内払とみなす。

令和 4 年 3 月 1 日提出

茅ヶ崎市長 佐藤 光

提案理由

本案は、看護師等の賃金改善を目的とする国の補助事業を活用し、茅ヶ崎市立病院に勤務する職員のうち看護師等である者の給与の額を引き上げるため提案する。

茅ヶ崎市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

茅ヶ崎市消防団員等公務災害補償条例（昭和 41 年茅ヶ崎市条例第 24 号）の一部を次のように改正する。

第 3 条第 2 項ただし書を削る。

附 則

- 1 この条例は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この条例の施行の際現に担保に供されている傷病補償年金又は年金である障害補償若しくは遺族補償を受ける権利は、この条例の施行の日以後も、なお従前の例により担保に供することができる。

令和 4 年 3 月 1 日提出

茅ヶ崎市長 佐 藤 光

提案理由

本案は、消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律の改正に伴い、所要の規定を整備するため提案する。